

第2回八女映画祭

主催：八女で映画をみる会

特集：中山節夫監督

おりなすシアター

劇映画

原野の子ら

『野球部員、演劇の舞台に立つ!』

2024年 **10/20 (日)**

おりなす八女 はちひめホール

《映画上映》10:00~11:40 『あつい壁』

《トーク》11:50~12:10 中山節夫監督

《映画上映》14:00~16:15 『原野の子ら』

《トーク》16:25~16:45 中山節夫監督



お話

映画監督 **中山節夫**

出演：鳥飼美帆

阿蘇の子どもたち

常田富士男	堀内正美
倉崎青児	田口主将
財津一郎	左 時枝
小倉一郎	浜崎一成
内田よしひろ	
櫻町弘子	

■製作・監督／中山節夫

■原作／吉田優子

■脚本／長谷部安春・下島三重子



黒髪小学校

-らい未感染児童入学拒否事件を描く、デビュー作！

鑑賞料金 《映画とトーク》

一般 1日通し券 **1000円** (前売・当日同じ)

障がいをお持ちの方、中高生は 500円 おりなす友の会 800円
小学生以下は無料

前売券はおりなす八女で発売しています。

出演 **笠智衆**

■監督・脚本／中山節夫
■脚本／長谷部安春
横田与志

阿蘇十二町村(当時)支援 ●一の宮町・阿蘇町・南小国町・小国町・産山村・波野村・蘇陽町・高森町・白水村・久木野村・長陽町・西原村

原野の子ら

1997年製作／127分／日本

映画『原野の子ら』は、前世紀末、オール阿蘇山ろくでのロケーション撮影され、地元12町村の全面協力のもと製作されました。小さな分校の子どもたちの学びと生活、新任教師の奮闘を雄大な阿蘇の大自然の舞台に描いた本作は、公開当時、映画祭などで高い評価を得て、地元熊本県をはじめ、九州各県や全国で自主上映などの上映運動が取り组まれました。

2016年、2度の震度7に見舞われた熊本。尊い人命が失われ、山が崩れ阿蘇大橋が崩落した阿蘇山。2021年3月に橋は復興し、いま南阿蘇鉄道も全線で運行再開されていますが、25年以上の年月を経て、作品に刻まれたひとつひとつの風景は震災前の阿蘇の姿を今に残す貴重な記録となっています。



ものがたり

阿蘇、野焼きの春。熊本市内の小学校から、生徒十数人という小さな犬子迫分校に赴任してきた田村淑子。1・2年生の担任になった彼女は、家庭訪問でそれぞれの家の事情を知る。1年生の里子は、年の離れた長兄が農業を嫌って大阪に出ていったまま。2年生の誠也は、しばしば農作業の手伝いの為に学校を休むことがあった。また、知恵の家は、新しい農業にチャレンジしていた…。

若い淑子は村人から歓迎されたが、彼女もまた村に馴染もうと努力を惜しまず、生徒の「先生も熊本へ帰ってしまうんでしょう？」との言葉に、村への引っ越しを決意。淑子は生徒との時間をより一層持てるようになったことで、自然豊かな阿蘇の下、教室の中には収まらないのびのびした教育に打ち込んで行く。

そんなある日、生徒たちの家庭に次々と不幸が襲う。里子は、父親がトラクターの事故で死亡して、家族の状況が一変。智恵の一家は、新しく始めたトマトやメロンの栽培が台風の被害を受けて大失敗し、夜逃げ。辛い日々の中で、淑子は子どもたちを励ますため、古くから伝わる「牛舞い」を復活させようと考え、淑子の呼びかけで集まった村の年寄りが、子どもたちに舞いとお囃子を伝授していく。舞は神社に奉納され、子どもたちは練習の成果を披露して喝采を浴びるのだった。



お話

中山節夫
監督
プロフィール

1937年、熊本県菊池郡合志町生まれ。フリーの助監督を経て、1969年に『あつい壁』で監督デビュー。その後『ブリキの勲章』『やがて…春』など子どもたちを主人公にした作品に定評がある。

1999年、阿蘇を舞台に『原野の子ら』を撮る。アジア各国の映画人から高い評価を受ける。

2018年、八女市を舞台に『野球部員、演劇の舞台に立つ！』を完成。

ものがたり

昭和28年の夏。熊本のある小学校で岡本初枝が担任をしている5年生に太田信次という陽気で、快活な少年がいた。彼の父親は、ある日ハンセン病の診断をくだされ、らい療養所「恵楓園」に收容された。兄の信夫は町のパン工場で働き夜は定時制高校に通い、信次は吉田寮の分教場でのみじめな環境にもめげず、活路を見出して行く。

年が明け、その分教場の三人の新しい1年生が本校の西町小学校に入学できるようになったことから、PTAでは、これらハンセン病患者の子“未感染児童”の入学問題をめぐって賛成派と反対派に真ツ二つに割れ、反対派が強行した同盟休校の騒ぎは、市全体へその波紋を広げて行く。やがて、初江はこの不幸な子どもたちのために何をなすべきかを考えるうちに、次第に教師として目ざめていくのだった。



桜井純子
多々良純
福島寿美子
平島謙治
井形卓
笠智衆
富田浩太郎
小松方正
江角英明
藤原登紀子

1970年製作／95分／日本



★主催・お問合せ先：八女で映画をみる会

mail : cinema.flower0219@gmail.com ☎090-5473-9968 (平井靖文)